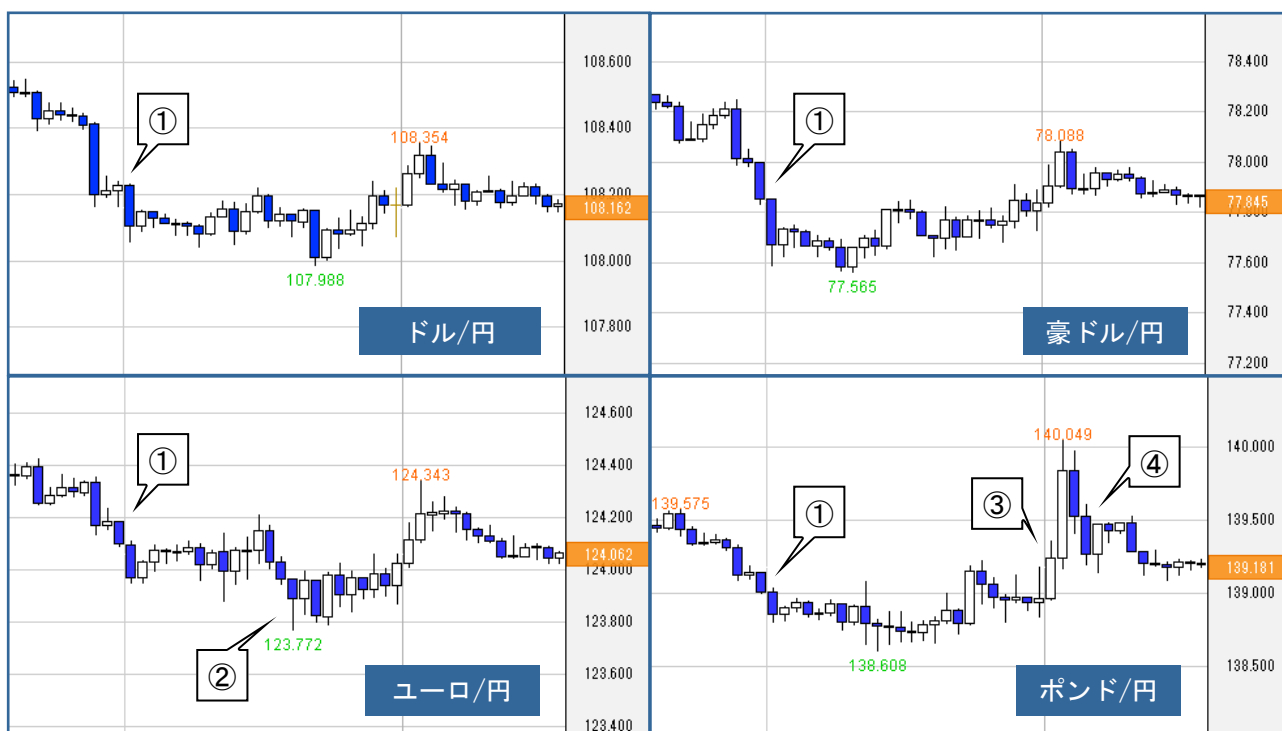


1月15日(火曜日)  
ドル/円・豪ドル/円  
ユーロ/円・ポンド/円

## ドル/円、外的要因に左右される展開

### 14日(月)の為替相場

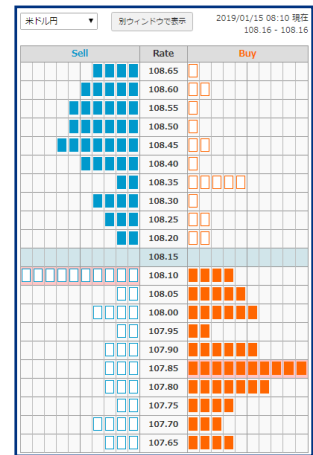


期間: 14日(月)午前7時00分~15日(火)午前6時55分 ※チャートは30分足(日本時間表示) 出所: 外為どっとコム

- ① 中国12月貿易収支は570.6億ドルの黒字となり、黒字額は予想(516.0億ドル)を上回った。しかし、内訳の輸出が前年比-4.4%、輸入が前年比-7.6%と、いずれも予想外(予想: 輸出+2.0%、輸入+4.5%)に減少。貿易戦争と景気減速の影響が浮き彫りになった弱い内容との受け止め方が市場に広がり、対豪ドルを中心にリスク回避の円買いが強まった。
- ② ユーロ圏11月鉱工業生産は前月比-1.7%と予想(-1.5%)以上に落ち込んだ。
- ③ 英与党・保守党内の強行離脱派が、翌日に行われる議会採決で英・欧州連合(EU)離脱=Brexit協定案(メイ首相案)を支持する見込みとする一部報道が伝わり、ポンドが急伸する場面があった。
- ④ メイ英首相は、Brexit協定案の議会採決を翌日に控えて演説を行い「バックストップ案への拒否は合意なき離脱を意味する」「合意なき離脱は英国の危機となる」などと訴えて議会に可決を呼びかけた。

14日(月)の株・債券・商品市場				
日経平均	豪ASX	上海総合	英FT	独DAX
休場	5773.372 ▼1.211	2535.765 ▼18.066	6855.02 ▼63.16	10855.91 ▼31.55
NYダウ	日10年債	豪10年債	英10年債	独10年債
23909.84 ▼86.11	休場	2.273% ▼0.034	1.297% △0.007	0.231% ▼0.008
米2年債	米10年債	NY原油	NY金	
2.5347% ▼0.0061	2.7024% △0.0017	50.51 ▼1.08	1291.30 △1.80	

外為注文情報(ドル/円)



本日の見通し

予想レンジ	ドル/円	ユーロ/円	豪ドル/円	ポンド/円
	107.600-108.700	123.300-125.000	77.300-78.400	138.100-140.100

【ドル/円】

昨日のドル/円は一時108円台を割り込むなど、弱含みの展開。中国12月貿易収支で輸出入がいずれも急減速した事を受けて同国の景気減速懸念が強まる中、リスク回避の円買いが優勢となった。本日は、英議会で欧州連合(EU)離脱=Brexit協定案の採決が行われる。承認の見通しは立っておらず、このまま否決となれば、市場としては「合意なき離脱」の可能性を意識せずにはいられなくなりそうだ。もっとも、英議会在否決すれば、メイ政権は「合意なき離脱」の回避に向けて、EUに離脱期日(3月29日)の延長を申請するとの見方も根強い。否決はある程度織り込み済みとも言えるため、次のステップに向けた動きがより重要となろう。いずれにしても、ドル/円は外的要因に左右されやすい「安全通貨」としての動きが続く公算が大きい。

執筆者: 神田

本日および明朝の注目イベント

※注目度が高い順に「◎」「○」「無印」で表示 日本時間での表示

日付	時間	注目度	経済指標、イベント等	前回発表	市場予想
1/15(火)	10:10		(日)日銀国債買入れ(1-3年、3-5年、10-25年、25年超)	—	—
	19:00		(ユーロ圏)11月貿易収支	+140億EUR	—
	21:00		(米)JPモルガン・チェース10-12月期決算	—	—
	22:30	○	(米)12月生産者物価指数(前月比)	+0.1%	-0.1%
	22:30	○	(米)12月生産者物価指数(前年比)	+2.5%	+2.5%
	22:30		(米)12月生産者物価指数(コア・前年比)	+2.7%	+3.0%
	22:30	○	(米)1月ニューヨーク連銀製造業景気指数	10.9	10.0
	24:00	○	(ユーロ圏)ドラギECB総裁、講演	—	—
	25:30		(米)カシュカリ・ミネアポリス連銀総裁、講演	—	—
	27:00		(米)ジョージ・カンザスシティ連銀総裁、講演	—	—
	27:00		(米)カプラン・ダラス連銀総裁、講演	—	—
	—	◎	(英)EU離脱協定案の議会採決	—	—
1/16(水)	08:50		(日)11月機械受注(前月比)	+7.6%	+3.0%

※発表時刻は予告なく変更される場合があります。また、予定一覧は信頼性の高いと思われる情報を元にまとめておりますが、内容の正確性を保証するものではありませんので事前にご留意くださいますようお願いいたします。

本レポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。また、本レポートに記載された意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがございます。なお、本レポートにより利用者の皆様に生じたいかなる損害についても、株式会社外為どっとコム総合研究所ならびに株式会社外為どっとコムは一切の責任を負いかねますことをご承願いたします。